

# 創立120周年記念式典

平成29年11月18日

創立120周年記念式典及び記念講演会を開催しました。約1700名の生徒，保護者，卒業生が参加し，同時中継を映写したサテライト会場も開設するなど，盛会な式典となりました。

記念式典に続き，東京大学総長の五神真(ごのかみまこと)氏を迎え，「知のプロフェッショナル」になるということという演題で講演をいただきました。青色発光ダイオードの発明など光科学の展開を通して研究の意義ややりがいをお話しいただいた上で，生徒に向けては，チャレンジとチェンジを楽しむことがこれからの急速に変化する時代を乗り切る上で大切な資質と締めくくられました。「私たちに今求められていることは？」という生徒の質問に対しては，膨大な情報がやり取りされるデジタル社会の現代にあって，その仕組みを合理的に生かして社会の課題を解決しようとするのが大切で，そのためには今，文系・理系の区別など考えずに勉学に励むのがよい，などと丁寧に語りかけてくださいました。



↑ 杉田幸雄校長の挨拶



↑ 大井川和彦知事のご祝辞



↑ 五神真総長ご講演講演を終えた東京大学の五神真総長に，生徒会役員の牧野創くんが花束を渡す。



講演後に開催した祝賀会 ↑ 式典実行委員長で同窓会長の幡谷浩史様のご挨拶で始まり，保護者・卒業生約300名が母校の発展を喜び合い，旧友との親交を深めました。

← 生徒代表の下川諒也くん

→ 総長への質疑

